

2025年度 研修要綱のご案内

一般社団法人
愛知県医療ソーシャルワーカー協会



2025年度研修予定のご案内

当協会では会員の経験年数に応じて、以下の研修を実施しています。
認定医療ソーシャルワーカーポイントの付与される研修で、発行要件を満たした方に対して、研修受講証書を発行します。

●学生会員 > 学生研修

- 会員・賛助会員 > ベーシック : MSWとして入職1～3年目
アドバンス : MSWとして入職4～6年目
エキスパート : MSWとして入職7年目以上
グローバル : MSWとしての入職年数を問わず

研修対象を、以下のように設定しています。ご参照の上、参加申し込みをしてください

研修名称	学生研修				現任者研修									
経験年数	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10～
学 生														
ベーシック														
アドバンス														
エキスパート														
グローバル														

学生研修…学生を対象とした研修

学生が、医療ソーシャルワーカーの職業に興味関心が持てることや、この職業を志望することを支援します。

ベーシック研修…MSWとして入職1～3年目を対象とした研修です。

新任者養成研修となります。新任者の方は、MSWとしての仕事の基礎をこの研修で学びましょう。

アドバンス研修…MSWとして入職4～6年目を対象とした研修です。

ベーシック研修後、エキスパートになるためのさらに視野を広げた研修企画です。

様々な仕事の広がりや地域との連携、役割、技術を学ぶことを目指します。

エキスパート研修…MSWとして入職7年目以上を対象とした研修です。

ベーシック研修、アドバンス研修受講後の専門職としての技術の向上や管理業務、人材育成、実習指導などについて学びます。

グローバル研修…現任者全体を対象とした研修です。

MSWを取り巻く様々なテーマや情勢を取り扱い、会員相互に学び合います。

認定ポイント…認定医療ソーシャルワーカーの申請をする際に必要となるポイントを意味します。なお、認定医療ソーシャルワーカーの取得は、その後に続く認定社会福祉士（医療分野）を取得するための認定研修ルート「(3) 日本医療ソーシャルワーカー協会 研修ルート」に位置付けられています。

※担保したい力量番号について

担保したい力量とは、日本医療ソーシャルワーカー協会が認定医療ソーシャルワーカーに求める、次の11の力量を指します。当協会が行う研修は、研修毎に目的と併せて、担保したい力量を掲載しています。

①統合的実践能力

論理的思考に基づいた倫理的実践であり、必要な知識、技術を駆使し業務を遂行できる実践能力を持つ。

②総合的及び保健医療分野の専門知識

ジェネリックソーシャルワークを理解し、保健医療分野における専門知識を有している。

③保健医療分野の専門技術

保健医療分野における面接技術、アセスメント技術、介入技術、グループワーク介入技術、アドボケートのための技術など必要な技術を有している。

④患者アドボケート能力

患者などクライアントの安全や利益を守り、患者やクライアントの自己決定を尊重できる。

⑤リーダーシップ能力

スタッフへの影響力を考慮し、スタッフに対して動機づけができ、適切なコーチング（指導力）チーム効率の促進、変革の促進などを図ることができる。

⑥組織内ネットワーキング能力

組織の構造・機能を理解し、他部門、他職種との連携ができる。

⑦組織外ネットワーキング能力

地域分家性や特徴を理解し資源を活用できる。さらに関係機関や大学などの組織外のネットワーキングができる。

⑧コンフリクトマネジメント能力

問題解決のためのアセスメントを行い、トラブル解決のための処理を迅速に行える。葛藤が生じる機関、部門などで生じる葛藤を予測でき、プロトコルを作成できる。

⑨業務運営能力

組織目標への貢献を含め、業務に対する計画、企画力、業務のタイムマネジメント、業務効率の促進、リスクマネジメント、スタッフ管理・人員配置を含む

⑩スーパービジョン能力

新人ソーシャルワーカー、実習生、研修生などの指導を行うことができる。

⑪研究能力

研究課題を設定し、それに基づく計画を立案する。そのための予算獲得やプロトコルを書くことができる。

諸注意

- 動画・各種URL・配布資料を第三者へ提供することは、固くお断りします。
- 受講者は、当協会が主催する研修へ申込みされた場合には、本ルールに同意されたものとみなします。
- 当協会の研修は原則、オンライン申込・決済システム「Peatix」を利用しています。
- 研修方法は参集、Zoomライブ配信（Zoomミーティングまたはウェビナー）、YouTubeオンデマンド配信、ハイブリッド（参集+Zoomライブ配信）のいずれかにて行います。
- 内容・講師等はすべて予定です。変更が発生しましたら、随時、当協会ホームページまたはPeatixの各研修ページ等にてご案内しますので、ご確認ください。
- 申し込み方法等の詳細は、開催直近の会報・ホームページ等でご案内します。定員を超えた際は受け付けできないことがありますので、お早めにお申し込みください。
- グローバル以外のカテゴリーの現任者研修については、原則対象とする経験年数の方の受講を必須とします。但し、それ以外の経験年数の方も当該研修が想定する経験年数をご理解頂いていれば受講できます。例：ベーシック研修MSWとして入職1～3年目（必須）、それ以外の経験年数（推奨）
- 複数回開催でまとめて受講費を支払う必要がある研修の場合、受講費支払い後、一部の回で欠席があってもその分の返金はできません。
- Peatixのアカウント登録時・申込時のアンケートに記載頂くメールアドレスは、土日祝でも確認ができるものをご登録ください。また、メールアドレスの誤りが散見されますので、記入時ご注意ください。
- 申込期間内は、キャンセルを受け付けます。キャンセル方法や返金時の手数料については、Peatixを通じて行いますので、Peatixヘルプをご参照ください。
- 動画配信・記録用として録画・カメラ撮影を行うことがございます。予めご了承ください。
- 参集・Zoomライブ配信・ハイブリッドの研修について、可能な場合には当日録画をし、見逃し配信を実施しております。見逃し配信の有無については、各研修のPeatixページをご確認ください。
- 見逃し配信の対象者について、研修によって条件を満たした参加者・申込者に限る場合がございますので、あらかじめご確認ください。研修終了後、対象外の方から配信動画視聴の希望があっても応じかねますので、ご了承ください。
- インボイス制度について、当協会は売上1000万円以下の非対象事業者であるため、適格請求書の発行はしていません。
- オンライン研修への参加方法についての詳細は当協会ホームページに公開されている「オンライン研修受講マニュアル」をご確認ください。

研修受講証書の交付要件

- 交付要件は、研修当日に参加をされており、かつ、研修終了後に実施する記名式のオンラインアンケート（通常の質問項目+簡易のレポート）を回答期限内に提出することとします。なお、簡易レポートの内容を評価することはありません。
- 遅刻・早退のいずれか、または合わせて30分以上の場合は、オンラインアンケートを回答期限内に提出頂いても、研修受講証書を交付できません。但し、研修自体には参加できます。
- YouTubeオンデマンドでの研修の場合には、配信期間内の視聴をされており、かつ、上記のオンラインアンケートに回答期限内に回答することを要件とします。ただし、参集・Zoomライブ配信・ハイブリッドで行われた研修の見逃し配信に対しては、本要件での研修受講証書の発行は致しません。
- 交付要件を満たし方にのみ、運営スタッフよりオンラインアンケート回答時にお知らせ頂いたメールアドレスへ送付します。領収書は交付要件を満たしているか否かに関わらずPeatix上で発行可能です。

災害（地震・台風・大雨・大雪・感染症拡大）等に対する対応

- 地震・台風・大雨・大雪・感染症拡大などによる研修中止の判断は当協会が行います。
- 研修を中止する場合は、当協会ホームページまたはPeatixの各研修ページ等にてご案内しますので、ご確認ください。
- 研修が中止となった場合、その後の研修の代替や返金などについては、災害の規模や影響を踏まえて協議して別途お知らせします。

関連リンク

- オンライン研修セキュリティポリシー（愛知県医療ソーシャルワーカー協会ホームページ）
<http://aichi-msw.or.jp/study/pdf/policy.pdf>
- オンライン研修受講マニュアル（愛知県医療ソーシャルワーカー協会ホームページ）
<http://www.aichi-msw.or.jp/study/pdf/manual.pdf>
- 認定医療ソーシャルワーカー・認定社会福祉士について（日本医療ソーシャルワーカー協会）
https://www.jaswhs.or.jp/nintei/fukushishi_information.php
- チケットを申し込む（Peatixヘルプ）
<https://tinyurl.com/yvmznhxq>
- 主催者にチケットのキャンセルを依頼する（Peatixヘルプ）
<https://tinyurl.com/y2clrbfc>
- キャンセルされた有料チケットはいつ返金されますか？（Peatixヘルプ）
<https://tinyurl.com/yka5ope7>

2025年度研修開催一覧

※記載されている内容は変更となる場合があります。

また、受講費について、「愛知・岐阜・三重・静岡県医療ソーシャルワーカー協会の会員」が会員価格で受講できます。

No.	研修名称	開催日	区分
1	新任者養成 オリエンテーション&プレ研修 ～『接遇』『先輩MSWからのメッセージ』～	6月14日	ベーシック研修
2	三役企画 アドバンス研修～初めての支援～	6月～3月（計10回）	アドバンス研修
3	新任者養成研修 ～新任MSWとしての価値・知識・技術と交流～	9月13日、10月11日 11月15日、12月13日 1月10日	ベーシック研修
4	管理職研修ベーシックコース 1. 管理職が部下とのコミュニケーションに必要なこと ～コーチングをベースとしたマネジメント方法～ 2. ミドルマネジャーの役割 3. 多様な個を活かすマネジメント 4. 雇用管理、メンタルヘルス対策、ハラスメント対策	9月～12月の土曜日で調整中	グローバル研修
5	退院・療養継続支援研修① ～複雑化する課題へのアプローチ～	9月の土曜日で調整中	グローバル研修
6	退院・療養継続支援研修② ～身寄りのない方の退院支援業務フローをつくろう（仮）～	11月の土曜日で調整中	グローバル研修
7	支援相談員基礎研修① ～支援相談員のポジショニングとアセスメントの実際～	10月4日（土）～11月27日（木）	ベーシック研修
8	支援相談員基礎研修② ～支援相談員のポジショニングとアセスメントの実際～	11月28日（金）	ベーシック研修
9	がんとソーシャルワーク研修 ～がん患者の在宅療養を地域で支えるソーシャルワーカー～（仮）	1月頃予定	アドバンス研修
10	研修部企画研修 ～2026年度診療報酬改定説明会～	3月下旬～4月頃	グローバル研修
11	学生研修 ～MSWフェア～	3月1日	学生研修

予定研修詳細

新任者養成 オリエンテーション&プレ研修

テーマ	『接遇』 『先輩MSWからのメッセージ』
目的	社会人・新人MSWとして業務にあたるための基本姿勢について学ぶこと
対象機関	入職1～3年目のMSW
対象者	入職1～3年目のMSW
講師	『接遇』 ミドルウェイ株式会社 神保智一 氏 『先輩MSWからのメッセージ』 豊橋市民病院 原田実空 氏
研修内容	名刺交換の練習など、接遇における実践的な講義・演習と、先輩MSWから新人に向けて助言の講義を行う
日時(配信期間)	6月14日(土) 14:00 ～ 17:00
開催方法	なごのキャンパス コワーキングスペース
定員	会場定員60人
受講費	会員・非会員ともに1,500円
認定ポイント	なし
担保したい力量該当番号	①

アドバンス研修 三役企画アドバンス研修

テーマ	6月 初めてのアルコール依存症支援 7月 初めての在宅医療ソーシャルワーク 8月 初めての身元保証問題 9月 初めての臨床倫理 10月 初めての児童虐待支援 11月 初めての救急医療ソーシャルワーク 12月 初めてのがんソーシャルワーク 1月 初めてのコーチング・後輩の指導 2月 初めての医療的ケア児とその家族への支援 3月 初めての仕事と治療の両立支援
目的	日々の業務の中で直面する複雑なケースや、多職種との連携、患者・家族対応における実践力を高めることを重視し、より効果的な支援ができるスキルの向上を目指します。 1時間の講座を通じて、現場で即活用できる知識を深め、実践に生かせる力を養うことを目標とします
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅支援、地域包括など）
対象者	入職4～6年目のMSW（必須）、MSWとして入職1～3年目（推奨）、MSWとして入職7年以上（推奨）
講師	所属・講師名 各回1名
研修内容	講義
日時(配信期間)	6月～2026年3月（合計10回 1回1時間）
開催方法	YouTubeによるオンデマンド配信
定員	なし
受講費	会員1,000円、非会員2,000円
認定ポイント	なし
担保したい力量該当番号	①

ベーシック研修 新任者養成研修

テーマ	新任MSWとしての価値・知識・技術と交流
目的	新任MSWとして価値・知識・技術を学び、実践に活かすこと 新任者同士の交流を通じて、横のつながりを作ること
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	MSWとして入職1～3年目（必須）それ以外の方（推奨）
講師	未定
研修内容	講義およびグループワーク ①『MSWの仕事』『記録』 ②『退院支援』 ③『医療費相談』 ④『メンタルヘルス』※終了後、懇親会を行います。 ⑤『面接技術』 オンデマンド配信 『医学知識』在宅医療、がん、脳卒中、認知症 『社会制度』介護保険、医療保険、高額療養費、傷病手当金、生活保護、障害者手帳、自立支援医療、難病、小児慢性、障害年金
日時(配信期間)	①9/13(土)、②10/11(土)、③11/15(土)、④12/13(土)、⑤2026/1/10(土)（全回14：00～17：15） オンデマンド 10月～翌3月
開催方法	①～⑤は参集 なごのキャンパス コワーキングスペース
定員	会場定員60人
受講費	会員16,000円、非会員32,000円
認定ポイント	各4ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	① ② ③ ④ ⑥ ⑦

グローバル研修 管理職研修ベーシックコース

テーマ	1. 管理職が部下とのコミュニケーションに必要なこと～コーチングをベースとしたマネジメント方法～ 2. ミドルマネジャーの役割 3. 多様な個を活かすマネジメント 4. 雇用管理、メンタルヘルス対策、ハラスメント対策
目的	管理職としての心構えやノウハウを身に付けることができるようになる
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	・MSWとしての入職年数を問わず（必須） ・全ての都道府県MSW協会会員、研修テーマに関心がある非会員の方（推奨）
講師	1. ミドルウェイ株式会社代表取締役 神保智一氏 2,3. 医療法人ふじのはな ふじわら在宅ケアクリニック 事務長 稲葉明日香氏 4. 社会保険労務士法人太田労研 代表社員 太田隆充氏
研修内容	講義、グループワーク
日時(配信期間)	9月～12月の土曜日で調整中（いずれも14:00～17:00）
開催方法	ZOOMによるライブ配信
定員	40人
受講費	会員10,000円、非会員20,000円
認定ポイント	各4ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	⑤ ⑨

予定研修詳細

グローバル研修 退院療養継続支援研修①

テーマ	複雑化する課題へのアプローチ～重層的支援体制整備事業を踏まえて～（仮）
目的	退院・療養継続支援にあたり、複雑化する課題へどのようにアプローチしていくか、重層的支援体制整備事業の内容について学びながら考える
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	MSWとしての入職年数を問わず（必須）
講師	未定
研修内容	行政での重層的支援体制整備事業への取組みや実践内容、そこからMSWや病院に求められる役割について講義を受け、講義内容を踏まえて複雑化する課題へどのようにアプローチしていくと良いのかグループワークで話し合い、理解を深める。
日時(配信期間)	9月の土曜日で調整中（14：00～16：00（予定））
開催方法	Zoomによるライブ配信＋講義部分の見逃し配信
定員	30人
受講費	会員1,000円、非会員2,000円
認定ポイント	各2ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	① ④ ⑦

グローバル研修 退院療養継続支援研修②

テーマ	身寄りのない方の退院支援業務フローをつくろう（仮）
目的	退院・療養継続支援にあたり、身寄りのない方への支援について、整理して考え、実践できる力を身につける
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	MSWとしての入職年数を問わず（必須）
講師	未定
研修内容	愛知県医療ソーシャルワーカー協会が刊行している、医療ソーシャルワーカーのための保証人不在者対応マニュアルの概説とグループワークでの身寄りのない方の退院支援業務フロー作成を体験する
日時(配信期間)	11月の土曜日で調整中（14：00～16：00（予定））
開催方法	参集（会場未定）
定員	30人
受講費	会員1,000円、非会員2,000円
認定ポイント	各2ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	① ④ ⑦

ベーシック研修 支援相談員基礎研修①

テーマ	「支援相談員のポジショニングとアセスメントの実際」
目的	利用者や家族との援助関係において、どのようなポジショニングで仕事をしているのか自己覚知する。また、利用者や家族を理解するための面接技術・アセスメントについて学ぶ。
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	・支援相談員としての従事期間が概ね3年以下の方（必須） ・希望するすべてのソーシャルワーカー（推奨）
講師	藤田医科大学 地域包括ケア中核センター 池田寛 氏 医療法人積善会 積善病院 伊藤隆英 氏
研修内容	第1回 講義1「レジデンシャルソーシャルワークにおける支援相談員の実践力」（40分） 講義2「利用者や家族を理解するためのアセスメントと聴く力」（70分）
日時	10月4日(土) 9:00～11月27日(木) 23:55
開催方法	YouTubeによるオンデマンド配信
定員	なし
受講費	会員1,000円、非会員2,000円
認定ポイント	2ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	①、②、⑥

ベーシック研修 支援相談員基礎研修②

テーマ	「支援相談員のポジショニングとアセスメントの実際」
目的	事例検討を通して、対人援助職としての基本的な視点を学ぶと共に、支援相談員の現状と実践課題へのアプローチについて理解を深める。
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	・支援相談員としての従事期間が概ね3年以下の方（必須） ・希望するすべてのソーシャルワーカー（推奨）
講師	ファシリテーター：みなと医療生活協同組合 老人保健施設あつたの森 花木奈々 氏 事例提供者：未定
研修内容	第2回 事例検討「支援相談員のアセスメント 面接の実際」 グループワーク
日時	11月28日（金）14:00～16:30
開催方法	参集（会場未定）
定員	30人
受講費	会員1,000円、非会員2,000円
認定ポイント	3ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	①、②、⑥

予定研修詳細

アドバンス研修 がんとソーシャルワーク研修

テーマ	がん患者の在宅療養を地域で支えるソーシャルワーカー（仮）
目的	がん患者の在宅療養支援について、ソーシャルワーカーの役割や実際の支援内容について学ぶ。
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	①MSWとして入職4～6年目（必須） ②希望するすべてのソーシャルワーカー（推奨）
講師	未定
研修内容	がん患者の在宅療養を地域で支援するソーシャルワーカーの実際の業務や連携について学び、がん患者を支援するすべてのソーシャルワーカーに求められる考え方やスキルについて講義形式で学習する。
日時(配信期間)	2026年1月頃（予定）
開催方法	YouTubeによるオンデマンド配信
定員	なし
受講費	会員1,000円、非会員2,000円
認定ポイント	2ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	①、④、⑦

グローバル研修 研修部企画研修

テーマ	『2026年度診療報酬改定説明会』
目的	診療報酬改定の内容を理解し、各病院が求められる変化に対応できる。
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅支援、地域包括など）
対象者	MSWとしての入職年数を問わず
講師	JA愛知厚生連 企画管理局 局長 秀野 功典 氏
研修内容	診療報酬改定内容の解説や解釈についての講義を行う。
日時(配信期間)	2026年3月下旬～4月頃
開催方法	YouTubeによるオンデマンド配信
定員	なし
受講費	会員 2,500円、非会員 5,000円
認定ポイント	4ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	①、②、⑨

学生研修 学生研修

テーマ	MSWフェア
目的	MSWの仕事内容の周知
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	学生（高校生・大学生・大学院生・専門学校生）、 教職員、保護者等
講師	未定
研修内容	現役のMSWが仕事の情報提供をし、就職相談等に応じる
日時	2026年3月1日（日）
開催方法	参集またはZoomによるライブ配信
定員	なし
受講費	無料

発行 一般社団法人 愛知県医療ソーシャルワーカー協会

〒451-0042 名古屋市西区那古野2丁目14-1なごのキャンパス

E-mail : soumu@aichi-msw.or.jp

URL : <http://www.aichi-msw.or.jp>
